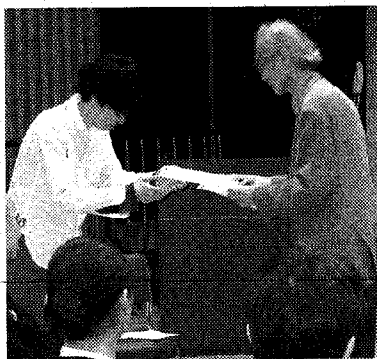


最優秀賞に西口さん「6つの家と私と都市」

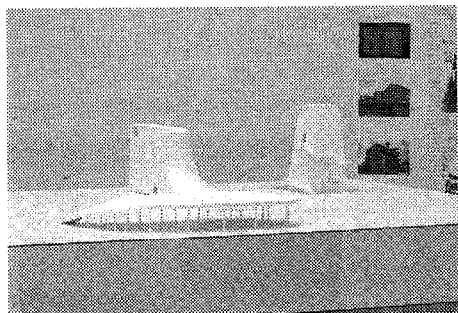
日本建築家協会（JIA）近畿支部（小島孜支部長）は19日、大阪市中央区の近畿大学会館で2012年学生卒業設計コンクール二次審査（協賛・総合資格）を開いた。白熱した審査の末、最優秀賞に西口冬悟さん（神戸芸術工科大



吉村委員長から表彰状を受け取る西口さん（左）

JIA近畿の学生卒業設計コンクール

アーティストックに個人的体験を表現



最優秀に輝いた「6つの家と私と都市」

卒)の「6つの家と私と都市」を選出した。

優秀賞には中川洋輔さん（立命館大卒）の「Looseness Network—ネットワークの社会に向けた国会議事堂—」と西原将さん（京大）の「MATE」を選んだ。

RIALITY ENGINE」佳作には、家人杏さん（京都工芸繊維大卒）の「或地の解」、佐々木惇子さん（立命館大卒）の「ひなのさと」、高橋智也さん（大阪芸大卒）の「死への階段の途上」を選んだ。

最優秀に輝いた西口さんは「原体験をもとに考えた。個人的な空間を表現した作品だが、いろいろな意見を頂くことができてよかった」と喜びを語った。

吉村篤一審査委員長（建築環境研究所）は「いろいろな側面から表現されている作品が多く、卒業制作のプレゼンとしてはよかったです。最優秀の作品は、個人的な体験をアーティストックに表現していた」と講評した。